

これからの農業の環境と 自立できる農業経営

「農業は環境にやさしい産業」とは本当のことでしょうか？ 農業経営における「適正規模」とは？ 求められているのは「食商品（売り物）」の生産、それとも「農産食品（食べ物）」の供給なのでしょうか？

「消費者が求めるものは何か」という視点から、これからの農業経営を展望します。

日 時

平成28年2月18日（木）13:30～15:00 終了予定（13:00 開場）

講 師

わくい よしろう
涌井 義郎氏

NPO 法人あしたを拓く有機農業塾 代表理事



◆講師プロフィール◆

1954年新潟県生まれ。鯉淵学園農業栄養専門学校における30年余の勤務の間、主に野菜栽培課目を担当し、1999年から有機農業技術の科目「有機農法論」を開講。2011年に退職し、茨城県笠間市に「あした有機農園」を開設。NPO法人あしたを拓く有機農業塾の研修農場として新規就農者の育成、地方自治体からの委託事業（有機農業アドバイザー）、外国人農業指導者の技術研修（JICA事業）受け入れ、市民向けの有機栽培講座などを行っている。
NPO法人日本有機農業研究会理事。NPO法人有機農業推進協会常任理事。技術士（農業）。著書「解説日本の有機農法」（共著）（2008/筑波書房）、「不耕起栽培のすすめ」（2015/家の光協会） <http://ashitafarm.jp/>

同時開催

『展示PR・相談・交流コーナー』
13:00～16:00（開演中は除く）
会場：風のホワイエ（風のホール入口）

- 有機農業に関する情報提供
- 県内産の有機野菜・エコ農産物の展示
- 就農相談……など



お申込方法

別紙「参加申込書」にご記入のうえ、当組合の営業店にご提出いただくか、下記農林水産部宛 FAXにてお申し込み下さい。

お問い合わせ

農林水産部 担当：角田（かくた）
〒310-0063 水戸市五軒町2-1-15
TEL:029-233-2910
FAX:029-300-5705

主催： 茨城県信用組合

後援： 茨城県

協力：茨城県農林水産部エコ農業推進室・茨城県農林振興公社・NPO法人あしたを拓く有機農業塾・茨城大学農学部・専修学校日本農業実践学園（順不同）

FAX 送信先 **029-300-5705**
(けんしん農林水産部)

これからの農業の環境と 自立できる農業経営

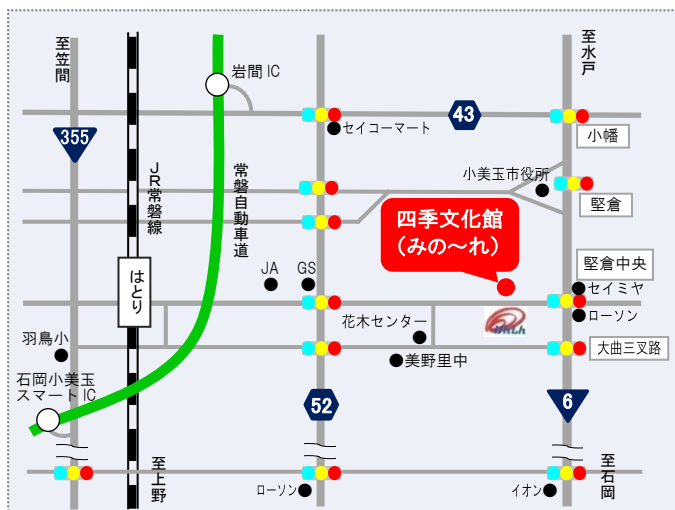
日時：平成 28 年 2 月 18 日 (木) 13:30~15:00

貴社名 (または屋号)	
お名前	
ご住所	〒 _____
電話番号	
業種 (主な生産品目)	
お取引店名	けんしん 支店

定員に達した時点で締め切りますのでご了承ください。
※この参加申込書にご記入いただいた内容は、本セミナーの実施に係る目的のためにのみ使用いたします。

セミナー会場

小美玉市四季文化館 (みの〜れ) 風のホール
(小美玉市部室 1069 TEL:0299-48-4466)



 茨城県信用組合

【お問い合わせ】
TEL 029-233-2910
農林水産部 角田 (かくた)